

平成 29 年度 十勝農試 定期作況報告

<http://www.hro.or.jp/list/agricultural/research/tokachi/sakukyo/index.html>

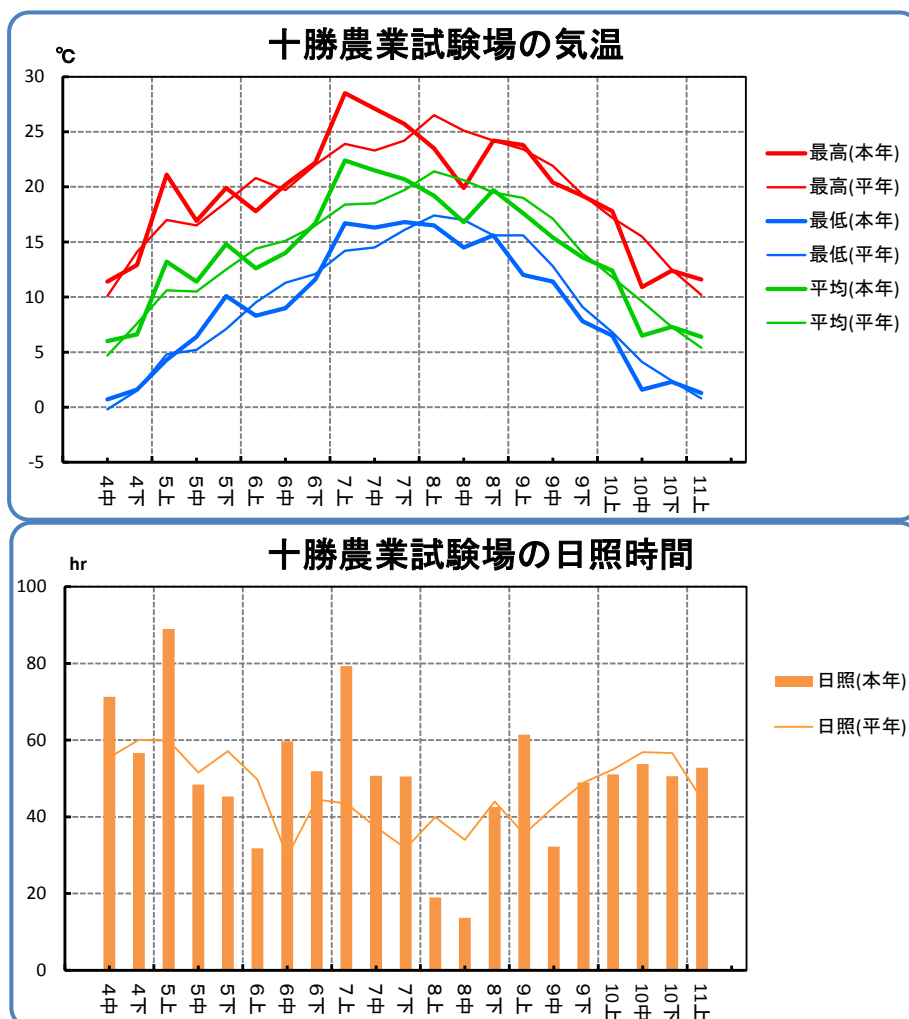
作況概要

	秋まき小麦	大豆	小豆	菜豆	ばれいしょ	てんさい
5月20日	やや良	—	—	—	—	平年並
6月20日	平年並	平年並	やや不良	平年並	やや不良	平年並
7月20日	良	やや良	平年並	平年並	やや良	良
8月20日	良	平年並	やや不良	やや不良	やや良	良
9月20日	—	良	平年並	不良	良	良
10月20日	やや不良※	良	良	—	良	良
11月20日	良	良	良	不良	良	良

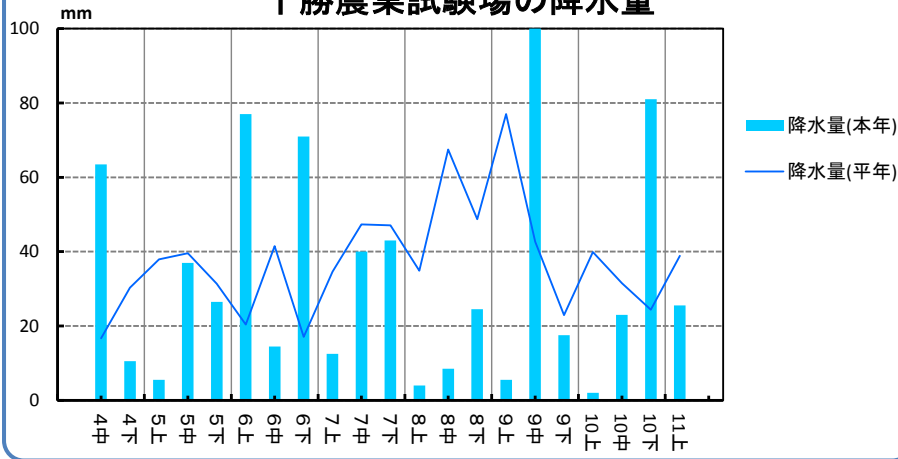
注1) 当該作況は、十勝農業試験場における各作物の生育調査結果に基づき、平年との比較から収量予測を行うものであり、十勝管内全体の作況を表現しているものではありません。

注2) ※秋まき小麦 10月 は本年播種の作況を示します。

気象経過



十勝農業試験場の降水量



気象表

道総研(十勝農業試験場)

年月	旬	平均気温(°C)			最高気温(°C)			最低気温(°C)			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(hr)			地温(°C)		
		本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較
平成28年	9月上旬	19.7	18.9	0.8	23.3	23.3	0.0	16.9	15.4	1.5	110.5	67.1	43.4	5.0	4.6	0.4	26.4	35.6	-9.2	22.2	21.3	0.9
	9月中旬	15.5	17.2	-1.7	20.2	22.0	-1.8	11.7	12.9	-1.2	25.0	44.0	-19.0	3.0	3.4	-0.4	39.4	43.2	-3.8	19.5	20.0	-0.5
	9月下旬	15.2	13.8	1.4	20.3	19.2	1.1	10.5	8.8	1.7	23.0	25.1	-2.1	3.0	2.9	0.1	48.0	50.4	-2.4	18.3	17.0	1.3
10月	10月上旬	11.6	12.0	-0.4	17.0	17.3	-0.3	6.4	7.1	-0.7	24.0	50.3	-26.3	6.0	3.2	2.8	63.4	50.6	12.8	15.3	14.7	0.6
	10月中旬	9.2	9.5	-0.3	16.2	15.3	0.9	2.9	4.0	-1.1	6.0	32.5	-26.5	2.0	3.0	-1.0	73.1	55.6	17.5	12.2	11.9	0.3
	10月下旬	5.1	7.4	-2.3	9.3	12.8	-3.5	0.7	2.4	-1.7	7.5	24.2	-16.7	2.0	2.8	-0.8	60.4	56.1	4.3	8.3	9.5	-1.2
11月	11月上旬	0.6	6.1	-5.5	4.0	11.1	-7.1	-3.0	1.5	-4.5	37.5	36.9	0.6	6.0	3.6	2.4	39.7	44.6	-4.9	4.4	7.6	-3.2
	11月中旬	1.7	2.8	-1.1	6.6	7.3	-0.7	-3.4	-1.4	-2.0	7.0	32.7	-25.7	2.0	3.2	-1.2	51.2	47.4	3.8	3.0	4.9	-1.9
	11月下旬	-2.1	0.2	-2.3	2.0	4.6	-2.6	-6.7	-4.0	-2.7	1.5	12.9	-11.4	1.0	2.5	-1.5	65.6	50.8	14.8	1.7	2.4	-0.7
12月	12月上旬	-2.7	-2.0	-0.7	2.6	2.5	0.1	-7.8	-6.7	-1.1	8.0	29.0	-21.0	5.0	2.6	2.4	40.5	47.8	-7.3	0.8	1.1	-0.3
	12月中旬	-7.1	-5.4	-1.7	-0.7	0.0	-0.7	-14.7	-10.9	-3.8	6.0	12.0	-6.0	2.0	3.3	-1.3	57.3	49.4	7.9	0.7	0.5	0.2
	12月下旬	-7.3	-5.6	-1.7	-1.6	-1.0	-0.6	-15.0	-11.2	-3.8	3.0	17.6	-14.6	3.0	3.4	-0.4	45.3	49.6	-4.3	0.6	0.3	0.3
平成29年	1月上旬	-9.2	-6.7	-2.5	-3.5	-1.6	-1.9	-15.7	-12.1	-3.6	11.0	7.2	3.8	5.0	1.9	3.1	58.8	56.7	2.1	0.7	0.2	0.5
	1月中旬	-11.5	-9.1	-2.4	-5.6	-3.1	-2.5	-18.2	-15.8	-2.4	7.0	3.5	3.5	2.0	1.0	1.0	61.0	61.8	-0.8	0.7	0.2	0.5
	1月下旬	-9.7	-7.9	-1.8	-3.7	-2.3	-1.4	-16.8	-14.4	-2.4	7.0	8.6	-1.6	4.0	3.4	0.6	53.1	64.7	-11.6	0.7	0.1	0.6
2月	2月上旬	-6.6	-8.4	1.8	-1.8	-2.4	0.6	-12.9	-14.9	2.0	0.5	5.8	-5.3	1.0	1.9	-0.9	70.0	68.3	1.7	0.8	0.1	0.7
	2月中旬	-4.8	-6.3	1.5	0.7	-0.9	1.6	-11.0	-12.6	1.6	4.5	9.3	-4.8	1.0	2.1	-1.1	59.8	60.0	-0.2	0.8	0.1	0.7
	2月下旬	-6.0	-5.8	-0.2	-0.7	0.0	-0.7	-12.1	-12.8	0.7	10.5	9.8	0.7	3.0	2.5	0.5	62.6	54.4	8.2	0.7	0.1	0.6
3月	3月上旬	-2.8	-3.5	0.7	2.0	1.4	0.6	-8.2	-9.1	0.9	4.5	24.6	-20.1	1.0	3.2	-2.2	67.1	63.1	4.0	0.7	0.2	0.5
	3月中旬	-0.9	-0.9	0.0	3.7	3.8	-0.1	-5.5	-6.2	0.7	0.5	10.9	-10.4	1.0	2.2	-1.2	86.2	63.0	23.2	0.7	0.2	0.5
	3月下旬	0.1	0.7	-0.6	5.0	5.8	-0.8	-4.9	-4.4	-0.5	18.0	10.2	7.8	4.0	2.7	1.3	71.3	77.4	-6.1	0.5	0.5	0.0
4月	4月上旬	5.3	3.5	1.8	11.7	9.0	2.7	-1.2	-1.6	0.4	0.0	23.3	-23.3	0.0	2.5	-2.5	77.3	59.4	17.9	4.6	2.9	1.7
	4月中旬	6.0	4.7	1.3	11.4	10.1	1.3	0.7	-0.2	0.9	63.5	16.7	46.8	4.0	3.2	0.8	71.3	55.5	15.8	5.7	5.4	0.3
	4月下旬	6.6	7.6	-1.0	12.9	14.1	-1.2	1.6	1.5	0.1	10.5	30.3	-19.8	4.0	3.8	0.2	56.6	60.1	-3.5	8.1	8.3	-0.2
5月	5月上旬	13.2	10.6	2.6	21.1	17.0	4.1	4.3	4.8	-0.5	5.5	37.9	-32.4	1.0	3.2	-2.2	89.0	59.8	29.2	12.0	11.1	0.9
	5月中旬	11.4	10.5	0.9	16.9	16.5	0.4	6.4	5.2	1.2	37.0	39.6	-2.6	3.0	4.5	-1.5	48.4	51.6	-3.2	12.2	12.1	0.1
	5月下旬	14.8	12.5	2.3	19.9	18.6	1.3	10.1	7.1	3.0	26.5	31.4	-4.9	3.0	3.4	-0.4	45.3	57.1	-11.8	15.2	14.2	1.0
6月	6月上旬	12.6	14.4	-1.8	17.8	20.8	-3.0	8.3	9.5	-1.2	77.0	20.4	56.6	6.0	3.2	2.8	31.8	49.7	-17.9	15.1	16.4	-1.3
	6月中旬	14.0	15.1	-1.1	20.2	19.7	0.5	9.0	11.3	-2.3	14.5	41.5	-27.0	3.0	3.9	-0.9	59.7	29.7	30.0	16.4	17.7	-1.3
	6月下旬	16.7	16.5	0.2	22.2	22.0	0.2	11.6	12.1	-0.5	71.0	17.1	53.9	4.0	3.1	0.9	51.9	44.5	7.4	18.1	19.0	-0.9
7月	7月上旬	22.4	18.4	4.0	28.5	23.9	4.6	16.7	14.2	2.5	12.5	34.6	-22.1	1.0	2.6	-1.6	79.3	43.5	35.8	22.3	20.8	1.5
	7月中旬	21.5	18.5	3.0	27.1	23.3	3.8	16.3	14.5	1.8	40.0	47.3	-7.3	4.0	3.3	0.7	50.7	37.3	13.4	22.9	21.1	1.8
	7月下旬	20.7	19.7	1.0	25.7	24.2	1.5	16.8	16.1	0.7	43.0	47.1	-4.1	4.0	4.6	-0.6	50.5	31.8	18.7	23.1	22.0	1.1
8月	8月上旬	19.2	21.4	-2.2	23.5	26.5	-3.0	16.5	17.4	-0.9	4.0	34.9	-30.9	3.0	3.9	-0.9	19.0	39.9	-20.9	22.4	23.2	-0.8
	8月中旬	16.8	20.6	-3.8	19.9	25.1	-5.2	14.5	17.0	-2.5	8.5	67.5	-59.0	3.0	4.8	-1.8	13.7	34.0	-20.3	20.3	22.9	-2.6
	8月下旬	19.7	19.5	0.2	24.2	24.2	0.0	15.6	15.6	0.0	24.5	48.7	-24.2	4.0	4.2	-0.2	42.6	44.0	-1.4	21.3	21.9	-0.6
9月	9月上旬	17.6	19.0	-1.4	23.8	23.4	0.4	12.0	15.6	-3.6	5.5	77.0	-71.5	2.0	4.8	-2.8	61.4	35.5	25.9	20.2	21.5	-1.3
	9月中旬	15.4	17.1	-1.7	20.4	21.9	-1.5	11.4	12.8	-1.4	177.5	42.7	134.8	7.0	3.4	3.6	32.2	42.6	-10.4	17.6	20.0	-2.4
	9月下旬	13.6	14.0	-0.4	19.2	19.3	-0.1	7.8	9.1	-1.3	17.5	22.9	-5.4	4.0	3.0	1.0	49.0	48.9	0.1	16.6	17.2	-0.6
10月	10月上旬	12.4	11.8	0.6	17.8	17.2	0.6	6.5	6.8	-0.3	2.0	39.9	-37.9	1.0	3.4	-2.4	51.1	52.4	-1.3	14.6	14.8	-0.2
	10月中旬	6.5	9.6	-3.1	10.9	15.5	-4.6	1.6	4.1	-2.5	23.0	31.5	-8.5	4.0	3.0	1.0	53.8	56.9	-3.1	10.8	12.1	-1.3
	10月下旬	7.3	7.3	0.0	12.4	12.5	-0.1	2.3	2.4	-0.1	81.0	24.4	56.6	4.0	2.8	1.2	50.6	56.6	-6.0	8.8	9.5	-0.7
11月	11月上旬	6.4	5.4	1.0	11.6	10.2	1.4	1.3	0.8	0.5	25.5	38.9	-13.4	4.0	3.8	0.2	52.8	44.4	8.4	7.4	7.2	0.2
	11月下旬	1.3	2.6	-1.3	6.2	7.2	-1.0	-3.3	-1.7	-1.6	22.0	30.2	-8.2	4.0	2.9	1.1	62.0	47.8	14.2	5.0	4.7	0.3

平成 28 年

9 月 平均気温は中旬が低かった。降水量は上旬が多く中旬が少なかった。日照時間はやや少なかった。

10 月 平均気温は下旬が低かった。降水量は少なかった。日照時間は多かった。

11 月 平均気温は上旬がかなり低かった。降水量は中下旬が少なかった。日照時間は下旬が多かった。

12 月 平均気温はやや低かった。降水量は少なかった。日照時間は平年並であった。

平成 29 年

1 月 平均気温は低かった。降水量は平年並みであった。日照時間は下旬が少なかった。

2 月 平均気温は上中旬がやや高かった。降水量は上中下旬が少なかった。日照時間は下旬が多かった。

3 月 平均気温は平年並みであった。降水量は上中旬が少なかった。日照時間は中旬が多く、下旬はやや少なかった。

4 月 平均気温は上中旬がやや高かった。降水量は上下旬が少なく、中旬は多かった。日照時間は上中旬が多かった。

5 月上旬 平均気温は高く、降水量はかなり少なかった。日照時間は多かった。

5 月中旬 平均気温、降水量および日照時間は平年並みであった。

5 月下旬 平均気温は高く、降水量はやや少なかった。日照時間は少なかった。

6 月上旬 平均気温は低く、降水量は多かった。日照時間は少なかった。

6 月中旬 平均気温は低く、降水量は少なかった。日照時間は多かった。

6 月下旬 平均気温は平年並で、降水量はかなり多かった。日照時間はやや多かった。

7 月上旬 平均気温はかなり高く、降水量は少なかった。日照時間はかなり多かった。

7 月中旬 平均気温はかなり高く、降水量は少なかった。日照時間は多かった。

7 月下旬 平均気温はやや高く、降水量は平年並であった。日照時間は多かった。

8 月上旬 平均気温は低く、降水量および日照時間はかなり少なかった。

8 月中旬 平均気温はかなり低く、降水量および日照時間はかなり少なかった。

8 月下旬 平均気温は平年並で、降水量は少なかった。日照時間は平年並であった。

9 月上旬 平均気温は低く、降水量はかなり少なかった。日照時間はかなり多かった。

9 月中旬 平均気温は低く、降水量は台風のためかなり多かった。日照時間は少なかった。

9 月下旬 平均気温は平年並で、降水量はやや少なく、日照時間は平年並であった。

10 月上旬 平均気温は平年並で、降水量は少なく、日照時間は平年並であった。

10 月中旬 平均気温は低く、降水量はやや少なく、日照時間は平年並であった。

10 月下旬 平均気温は平年並で、降水量はかなり多く、日照時間はやや少なかった。

11 月上旬 平均気温はやや高く、降水量は少なく、日照時間はやや多かった。

11 月中旬 平均気温はやや低く、降水量はやや少なく、日照時間は多かった。

本年の農耕期間（5月上旬から9月下旬）の気象経過

平均気温は、平年に比べて、5月と7月は高く、6月および8月～9月上旬は低く経過した。よって、この期間の平均気温の積算値は平年より42℃高い2,551℃となり、平年比101%であった。

日照時間は、平年に比べて、5月～7月まで多く経過した。その後、8月は少なく、9月上旬は多く経過した。よって、この期間の日照時間の積算値は平年より74時間多い725時間となり、平年比114%であった。

降水量は、平年に比べて、6月上旬を除いて平年並～少なく経過し、特に6月中旬と8月上旬～9月上旬はかなり少なかった。よって、この期間の降水量の積算値は平年より49mm少ない565mmとなり、平年比92%であった。

以上から、本年の農耕期間（5月上旬から9月下旬）の気象は、5月上旬および7月の高温・多照、8月上中旬の低温・寡照、および8月上旬～9月上旬の少雨が特徴的であった。積算の平均気温は平年並、日照時間は多く、降水量はやや少なかった。

農耕期間の積算値 道総研(十勝農業試験場)

項目		平均気温 (℃)	最高気温 (℃)	最低気温 (℃)	日照時間 (hr)	降水量 (mm)	降水日数 (日)	地温 (℃)
4月中旬 ～ 11月上旬	本年	3,009	4,154	1,956	1,061	770	73	3,377
	10年平均	3,000	4,137	2,017	978	799	76	3,451
比較		9	17	△ 61	83	△ 29	△ 3	△ 74
5月上旬 ～ 9月下旬	本年	2,551	3,372	1,814	725	565	52	2,815
	10年平均	2,529	3,329	1,860	651	614	56	2,867
比較		22	43	△ 46	74	△ 49	△ 4	△ 52

季節調査について

平成28年の根雪始は平年より3日遅く、平成29年の根雪終は平年より12日早かったことから、積雪期間は平年より16日短い107日間であった。晩霜は平年より32日遅く、初霜は平年より11日早かったことから、無霜期間は平年より23日長い171日間であった。降雪始は、平年より12日早い10月23日であった。

季節表(十勝農業試験場)

年次	初霜 (年.月.日)	根雪始 (年.月.日)	根雪終 (年.月.日)	積雪期間 (日)	降雪終 (年.月.日)	耕鋤始 (年.月.日)	晩霜 (年.月.日)	初霜 (年.月.日)	無霜期間 (日)	降雪始 (年.月.日)
本年	H28.10.11	H28.12.6	H29.3.23	107	H29.4.18	H29.4.11	H29.4.11	H29.9.29	171	H29.10.23
平年		12.3	4.4	123	4.26	4.16	5.13	10.10	148	11.4
比較		3	-12	-16	-8	-5	-32	-11	23	-12

*各季節表項目は、平成29年11月20日現在の十勝農試での観測による。

平成29年度 十勝農試定期作況報告 秋まき小麦

月	作況	事由
10月20日	やや不良	播種は平年より1日早く、出芽期は平年並であった。出芽後、10月の気温はやや低温に経過し、日照時間は平年より多かった。このため、葉数は平年よりやや多く、草丈は平年より短く、茎数は少なかった。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
5月20日	やや良	融雪期は3月23日で、雪腐病の発生は少なかつた。起生期の茎数は越冬前を上回っており、越冬状況は良好であった。草丈は平年より高く、茎数は平年より多かった。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
6月20日	平年並	5月下旬は高温となったため生育は進み、出穂期は平年より6日早かった。6月上旬は低温・多雨となったが、6月中旬は多照となり、開花に問題は無かつた。草丈は平年より長く、茎数は平年より少なかつた。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	平年並	7月上中旬は高温となったため登熟は進み、成熟期は平年より早まる見込みである。稈長は平年より長く、穂長は平年並で、穂数は平年より少なかつた。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
8月20日	良	7月上中旬は高温であったが、多照となったため登熟は良好となり、成熟期は平年より4日早かつた。稈長は平年より長く、穂長は平年並で、穂数は平年より少なかつた。リットル重は平年並で、千粒重はやや重く、2.2mm篩上率はやや高かつた。子実重は平年比133%で多収となった。 以上のことから、現在の作況は良である。
11月20日	良	播種は平年より1日早く、出芽期は平年並であった。低温の影響により越冬前の生育はやや劣つた。融雪は早く、雪腐病の発生は少なく、越冬状況は良好であった。5月下旬は高温で生育は進み、草丈は平年より長く、茎数は少なく、出穂期は平年より6日早かつた。6月上旬は低温・多雨となったが、6月中旬から7月中旬までの気象は順調であったため、生育は良好となり、成熟期は平年より4日早かつた。稈長は平年より長く、穂長は平年並で、穂数は少なかつた。登熟は良好で、千粒重は平年より大きく、リットル重は平年並で、子実重は平年比133%で多収となり、検査等級は1等であった。 以上のことから、本年の作況は良である。

生育データ

品種名	きたほなみ			
	本年	平年	比較	
項目/年次				
播種期(月日)	9.20	9.21	△ 1	
出芽期(月日)	9.28	9.28	0	
起生期(月日)*	4.1	-	-	
出穂期(月日)	6.1	6.7	△ 6	
成熟期(月日)	7.21	7.25	△ 4	
葉数(枚)	10月20日	3.8	3.5	0.3
	11月15日*	5.1	-	-
草丈(cm)	10月20日	18.6	20.6	△ 2.0
	5月20日	50.4	47.9	2.5
	6月20日	99.1	96.9	2.2
茎数(本/m ²)	10月20日	444	614	△ 170
	11月15日*	724	-	-
	起生期*	1,530	-	-
	5月20日	1,370	1,193	177
成熟期	6月20日	712	781	△ 69
	稈長(cm)	89.8	87.8	2.0
	穂長(cm)	8.4	8.7	△ 0.3
穂数(本/m ²)	709	776	△ 67	
子実重(kg/10a)	897	675	222	
同上対平年比(%)	133	100	33	
リットル重(g)	807	810	△ 3	
2.2mm篩上率(%)	96.3	93.4	2.9	
千粒重(g)	39.2	38.1	1.1	
検査等級	1	2上	-	

備考1) 平年値は、前7か年中、平成27年収穫(豊作)、22年収穫(凶作)を除く5年平均。年次は収穫年。

備考2) △は平年より早、少、短を表す。*は越冬前後の生育を示すが、平年値がないため本年分のみ示した。

耕種概要

一区面積(m ²)	区制	前作物	畦幅(cm)	播種日(月日)	播種量(粒/m ²)
9.6	4	緑肥トウモロコシ	30	9.18	255

肥料名	施用量(kg/10a)	要素量(kg/10a)				備考
		N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	
S502	80	4	16	9.6	4	基肥
硫安	38	8				追肥(4/7)
硫安	19	4				追肥(5/24)

平成29年播種 十勝農試定期作況報告 秋まき小麦

月	作況	事由
10月20日	やや不良	播種は平年より2日、出芽期は1日遅かった。出芽後、10月中旬は低温に経過したため、草丈は平年より短く、葉数、茎数はともに少なかった。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
5月20日		
6月20日		
7月20日		
8月20日		

生育データ

品種名		きたほなみ		
項目/年次		本年	平年	比較
播種期(月日)		9.23	9.21	2
出芽期(月日)		9.30	9.29	1
葉数(枚)	10月20日	3.2	3.6	△ 0.4
草丈(cm)	10月20日	15.8	20.8	△ 5.0
茎数(本/m ²)	10月20日	397	544	△ 147

備考1) 平年値は、前7か年中、平成27年収穫(豊作)、28年収穫(凶作)を除く5年平均。

備考2) △は平年より早、少、短を表す。

耕種概要

一区面積(m ²)	区制	前作物	畦幅(cm)	播種日(月日)	播種量(粒/m ²)	
9.6	4	緑肥トウモロコシ	30	9.23	255	
肥料名	施用量(kg/10a)	要素量(kg/10a)				備考
		N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	
S502	80	4	16	9.6	4	基肥

平成29年度 十勝農試 定期作況報告 大豆

月	作況	事由
6月20日	平年並	播種期は平年より2日遅い5月22日であった。播種後は高温に経過したため、出芽期は平年より2日早く、出芽率も平年を上回った。その後低温に経過したため、主茎長、主茎節数は平年をやや下回っている。 以上のことから現在の作況は平年並である。
7月20日	やや良	7月上旬以降気温はかなり高めに経過した。開花始は平年より1日遅かったが、主茎長、主茎節数、分枝数はいずれも平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
8月20日	平年並	7月5半旬は気温はやや高めに経過したが、7月6半旬以降低温に経過し、8月の日照時間は平年の半分以下であった。主茎長は平年より11cm長く徒長し、倒伏が発生している。分枝数は平年より多いが、着莢数は平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
9月20日	良	9月上旬は日照時間が多く経過し、成熟期は平年より2日早かった。主茎長は平年より15cm長く徒長し、倒伏は中～多程度発生している。主茎節数、分枝数は平年より多く、着莢数は平年を大きく上回っている。 以上のことから、現在の作況は良である。
10月20日	良	主茎長、主茎節数、分枝数は平年を上回った。百粒重は平年より軽かったものの、莢数および一莢内粒数が平年より多かったことから、子実重は平年比で111%と大きく上回った。 以上のことから、現在の作況は良である。
11月20日	良	播種期は平年より2日遅かった。播種後は高温に経過したため、出芽期は平年より2日早く、出芽率も平年を上回った。出芽以降は低温に経過し生育は停滞したが、7月上旬以降気温はかなり高めに経過したことから生育は回復し、開花始は平年より1日遅かったが、主茎長、主茎節数、分枝数はいずれも平年を上回った。7月6半旬以降低温に経過し、8月の日照時間は平年の半分以下であったため、主茎は徒長し、倒伏が発生した。9月上旬は日照時間が多く経過し、成熟期は平年より2日早かった。主茎長、主茎節数、分枝数は平年を上回った。百粒重は平年より軽かったものの、莢数および一莢内粒数が平年より多かったことから、子実重は平年比で111%と大きく上回った。検査等級は「1等」で平年を上回った。 以上のことから、本年の作況は良である。

生育データ

品種名		ユキホマレ		
項目/年次	本年	平年	比較	
播種期(月日)	5.22	5.20	2	
出芽期(月日)	5.31	6.2	△2	
出芽率(%)	94.4	91.9	2.5	
開花始(月日)	7.14	7.13	1	
成熟期(月日)	9.20	9.22	△2	
主茎長 (cm)	6月20日	11.5	12.2	△0.7
	7月20日	75.7	64.2	11.5
	8月20日	86.6	74.8	11.8
	9月20日	89.2	74.2	15.0
	成熟期	86.4	73.9	12.5
主茎節数 (節)	6月20日	2.5	3.2	△0.7
	7月20日	11.1	10.6	0.5
	8月20日	11.1	10.9	0.2
	9月20日	11.8	10.8	1.0
	成熟期	11.3	10.8	0.5
分枝数 (本/株)	7月20日	5.2	4.5	0.7
	8月20日	5.9	4.9	1.0
	9月20日	5.4	4.6	0.8
	成熟期	5.6	4.3	1.3
着莢数 (莢/株)	8月20日	76.2	76.8	△0.6
	9月20日	83.3	68.3	15.0
	成熟期	81.9	67.2	14.7
一莢内粒数(粒)	1.87	1.80	0.07	
子実重(kg/10a) ³⁾	421	379	42	
百粒重(g) ³⁾	36.2	39.4	△3.2	
屑粒率(%)	0.3	1.8	△1.5	
品質(検査等級) ⁴⁾	1	2下	-	
子実重対平年比(%)	111	100	11	

備考1) 平年値は、前7か年中、平成26年(豊作年)及び28年(凶作年)を除く5か年平均である。

2) △は、平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。

3) 水分含量15%に換算した値。

4) 農産物検査による等級。2等・3等は上・中・下に分けた。

耕種概要

一区面積(m ²)	区制	前作物	畦幅(cm)	株間(cm)	1株本数	株数(株/10a)	播種日(月日)	種子処理
16.8	3	緑肥えん麦	60	20	2	8,333	5.22	クルーザーMAXX
施肥量(kg/10a)								
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他			
1.8	15.0	7.8	3.0	なし	なし			

平成29年度 十勝農試 定期作況報告 小豆

月	作況	事由
6月20日	やや不良	播種期は平年並の5月24日であった。6月上旬以降やや低温に経過し、出芽揃いは良好であったが、出芽期は平年より2~3日遅れた。主茎長及び本葉数は平年をやや下回っている。以上のことから、現在の作況はやや不良である。
7月20日	平年並	7月上旬以降かなり高温に経過したことから、開花始は早生の「きたろまん」で平年より3日早かった。主茎長及び分枝数は平年をやや下回っているものの、本葉数は平年並に回復している。以上のことから、現在の作況は平年並である。
8月20日	やや不良	開花始は「エリモショウズ」で平年並、「アカネダイナゴン」で平年より1日早かった。本葉数は平年並であるが、8月上旬から低温寡照に経過したことから、現時点では分枝数及び着莢数は平年を下回っている。以上のことから、現在の作況はやや不良である。
9月20日	平年並	成熟期は、早生の「きたろまん」で平年より5日遅かった。主茎長、分枝数及び着莢数は平年を下回ったものの、8月以降低温傾向であったことから登熟の進みが遅く、百粒重は平年を上回ることが予想される。以上のことから、現在の作況は平年並である。
10月20日	良	成熟期は平年より5~7日遅かった。いずれの品種も着莢数は平年を下回ったが、一莢内粒数及び百粒重は平年を上回った。子実重の平年比は、「アカネダイナゴン」では特に着莢数の少なさが影響し平年並となったが、普通小豆では111~116%と多収であった。以上のことから、現在の作況は良である。
11月20日	良	播種期は平年並であった。6月上旬~中旬の低温により、出芽期は平年より2~3日遅く、初期生育は停滞した。7月上旬~中旬はかなり高温に経過したことから、生育の遅れを取り戻し、開花始は平年並から3日早かったが、花芽分化期に高温に遭遇した初期の花の落花が目立った。開花盛期である8月上旬~中旬は低温寡照に経過したことから、着莢数は平年より少なかった。また、9月以降日照は平年並からやや多かったが、気温はやや低かったことから、登熟期間は平年に比べ長くなり、成熟期は平年より5~7日遅かった。一莢内粒数及び百粒重は平年を上回ったことから、子実重の平年比は、「アカネダイナゴン」では特に着莢数の少なさが影響し平年並となったが、普通小豆では111~116%と多収であった。屑粒率は平年並からやや低く、検査等級は平年並であった。以上のことから、本年の作況は良である。

生育データ

項目/年次	きたろまん			エリモショウズ			アカネダイナゴン			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
播種期(月日)	5.24	5.24	0	5.24	5.24	0	5.24	5.24	0	
出芽期(月日)	6.10	6.7	3	6.9	6.7	2	6.10	6.7	3	
開花始(月日)	7.19	7.22	△ 3	7.22	7.22	0	7.23	7.24	△ 1	
成熟期(月日)	9.17	9.12	5	9.20	9.14	6	9.27	9.20	7	
主茎長 (cm)	6月20日	3.4	4.5	△ 1.1	3.7	5.2	△ 1.5	4.3	5.3	△ 1.0
	7月20日	19.1	25.0	△ 5.9	19.9	26.2	△ 6.3	19.7	23.7	△ 4.0
	8月20日	70.9	77.7	△ 6.8	72.0	79.5	△ 7.5	75.5	88.5	###
	9月20日	73.9	87.8	###	77.5	86.4	△ 8.9	86.2	102.0	###
	成熟期	73.9	88.2	###	77.5	86.4	△ 8.9	86.2	102.8	###
本葉数 (枚)	6月20日	0.6	0.9	△ 0.3	0.5	0.9	△ 0.4	0.7	0.9	△ 0.2
	7月20日	7.8	7.5	0.3	8.1	7.8	0.3	8.3	8.0	0.3
	8月20日	12.6	12.9	△ 0.3	14.3	13.9	0.4	15.4	15.8	△ 0.4
主茎節数 (節)	9月20日	15.8	13.8	2.0	17.2	14.5	2.7	18.8	16.7	2.1
	成熟期	15.8	13.8	2.0	17.2	14.5	2.7	18.8	16.6	2.2
分枝数 (本/株)	7月20日	3.3	3.8	△ 0.5	2.6	3.8	△ 1.2	3.5	3.9	△ 0.4
	8月20日	3.1	4.1	△ 1.0	2.7	4.6	△ 1.9	3.7	5.3	△ 1.6
	9月20日	3.1	3.4	△ 0.3	2.7	3.9	△ 1.2	2.7	4.9	△ 2.2
	成熟期	3.1	3.5	△ 0.4	2.7	3.9	△ 1.2	2.7	4.9	△ 2.2
着莢数 (莢/株)	8月20日	46.9	69.9	###	46.9	75.4	###	34.6	71.7	###
	9月20日	49.5	54.2	△ 4.7	51.1	60.9	△ 9.8	54.4	72.0	###
	成熟期	49.5	54.0	△ 4.5	51.1	60.9	△ 9.8	54.4	71.2	###
一莢内粒数(粒)	6.76	6.06	0.70	6.53	5.89	0.64	4.59	3.97	0.62	
総重(kg/10a)	646	631	15	655	677	△ 22	645	623	22	
子実重(kg/10a)	412	371	41	403	347	56	355	351	4	
百粒重(g)	15.7	15.2	0.5	14.8	13.1	1.7	19.3	17.1	2.2	
屑粒率(%)	4.4	4.6	△ 0.2	3.5	7.0	△ 3.5	7.6	7.4	0.2	
品質(検査等級)	3下	3中	-	3中	3中	-	4上	4中	-	
子実重対平年比(%)	111	100	11	116	100	16	101	100	1	

- 備考 1) 平年値は、前7か年中、平成27年(豊作年)及び22年(凶作年)を除く5年平均である。
 2) △は平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。
 3) 着莢数は、8月20日現在は莢長3cm以上、9月20日現在及び成熟期は稔実莢を示す。
 4) 品質(検査等級)は旧農産物規格規定(一般小豆の規格その1(素俵))に準ずるものである。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	1株本数	株数 (株/10a)	播種日 (月日)
12.0	3	クムソウ クロハハ	60	20	2	8,333	5.24
施肥量 (kg/10a)							
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他		
4	20	11.2	4	なし	なし		

平成29年度 十勝農試定期作況報告 菜豆

月	作況	事由
6月20日	平年並	播種期は平年より3日早く、出芽期も平年並から3日早かった。その後はやや低温で経過したが、草丈、葉数はほぼ平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	平年並	7月上旬以降かなり高温に経過したことから、開花始は平年より1~3日早かった。分枝数は手亡類、金時類ともに平年をやや下回っているものの、葉数は平年並で、草丈は手亡類で平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
8月20日	やや不良	草丈は手亡類で平年を上回り、金時類で下回っている。葉数および分枝数はほぼ平年並だった。8月上旬以降は低温寡照に経過したことから、着莢数は平年を下回っている。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
9月20日	不良	成熟期は手亡類が平年並、金時類は平年より4~7日早かった。手亡類は百粒重は平年より重かったが、着莢数および一莢内粒数は下回り、子実重は平年をやや下回った。金時類では、着莢数、一莢内粒数および百粒重のいずれも平年を下回り、特に「大正金時」は着莢数と百粒重が平年を大きく下回ったことから、子実重は平年を著しく下回った。8月中旬から成熟期までやや低温傾向で経過し、降雨が平年より少なかったことから、手亡類、金時類ともに屑粒率は平年より低かった。 以上のことから、現在の作況は不良である。
11月20日	不良	出芽以降は7月を除いて低温傾向であったため、金時類の生育はやや抑制されたが、開花始は平年より1~3日早かった。8月以降は低温で推移したが、成熟期は手亡類が平年並、金時類は平年より4~7日早かった。 手亡類の百粒重は平年より重かったが、着莢数および一莢内粒数は平年を下回り、子実重は平年をやや下回った。金時類は、開花期頃の高湿干ばつおよび8月上中旬が低温寡照であったことから、着莢数、一莢内粒数および百粒重のいずれも平年を下回り、特に「大正金時」は着莢数と百粒重が平年を大きく下回ったことから、子実重は平年比76%と著しく下回った。 8月中旬から成熟期までやや低温で経過し、降雨が平年より少なかった。そのため、発芽粒や色流れ粒の発生は少なく屑粒率は平年を下回り、検査等級は平年並から上回った。 以上のことから、本年の作況は不良である。

生育データ

品種名	雪 手 亡			大 正 金 時			福 勝			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
項目/年次										
播種期(月日)	5.25	5.28	△ 3	5.25	5.28	△ 3	5.25	5.28	△ 3	
出芽期(月日)	6.7	6.7	0	6.7	6.10	△ 3	6.8	6.11	△ 3	
開花始(月日)	7.15	7.18	△ 3	7.9	7.10	△ 1	7.9	7.11	△ 2	
成熟期(月日)	9.10	9.11	△ 1	8.26	8.30	△ 4	8.28	9.4	△ 7	
草丈 (cm)	6月20日	7.0	7.2	△ 0.2	11.2	10.4	0.8	10.7	9.9	0.8
	7月20日	70.6	57.0	13.6	46.8	51.7	△ 4.9	46.6	52.4	△ 5.8
	8月20日	79.9	66.9	13.0	47.0	53.7	△ 6.7	47.5	58.3	△ 10.8
	9月20日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	成熟期	81.5	64.5	17.0	51.2	52.7	△ 1.5	52.7	55.9	△ 3.2
葉数 (枚)	6月20日	1.1	1.2	△ 0.1	1.0	1.0	0.0	1.0	1.2	△ 0.2
	7月20日	7.6	6.8	0.8	4.1	3.7	0.4	4.1	3.9	0.2
	8月20日	7.9	7.2	0.7	4.0	3.8	0.2	4.2	4.0	0.2
	9月20日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
主莖節数 (節)	成熟期	9.7	8.7	1.0	6.4	5.7	0.7	6.6	5.8	0.8
分枝数 (本/株)	7月20日	6.9	8.7	△ 1.8	7.0	7.5	△ 0.5	6.2	7.2	△ 1.0
	8月20日	7.9	8.8	△ 0.9	6.2	6.2	0.0	6.3	5.6	0.7
	9月20日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	成熟期	6.2	7.9	△ 1.7	6.1	5.9	0.2	5.6	5.1	0.5
着莢数 (莢/株)	8月20日	30.9	35.1	△ 4.2	13.5	17.5	△ 4.0	15.4	16.8	△ 1.4
	9月20日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	成熟期	27.8	31.0	△ 3.2	15.1	16.9	△ 1.8	15.3	15.3	0.0
一莢内粒数(粒)	3.89	4.33	△ 0.44	2.55	2.78	△ 0.23	2.40	2.60	△ 0.20	
総重(kg/10a)	695	650	45	387	534	△ 147	444	555	△ 111	
子実重(kg/10a)	335	351	△ 16	192	253	△ 61	238	257	△ 19	
百粒重(g)	36.7	33.0	3.7	61.3	67.6	△ 6.3	77.9	81.6	△ 3.7	
屑粒率(%)	2.2	19.0	△ 16.8	7.5	16.4	△ 8.9	8.3	21.6	△ 13.3	
品質(検査等級)	2上	3下	-	3上	3上	-	2下	3上	-	
子実重対平年比(%)	95	100	△ 5	76	100	△ 24	93	100	△ 7	

- 備考 1) 平年値は、前7か年中、平成23年(豊作年)及び28年(凶作年)を除く5か年平均である。
ただし、9月20日の各調査項目の平年値は、年次により成熟期後となるため算出していない。
2) △は平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。
3) 屑粒は、病害粒、変色粒(色流れ)、未熟粒等を含む。
4) 品質(検査等級)は、旧農産物規格規定(普通いんげんの規格その1(素俵))に準ずるものである。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	1株本数	株数 (株/10a)	播種日 (月日)
12	3	春まき小麦	60	20	2	8,333	5.25
施肥量(kg/10a)							
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他		
4	20	11.2	4	なし	なし		

平成29年度 十勝農試 定期作況報告 ばれいしよ

月	作況	事由
6月20日	やや不良	植付期は平年より1日遅い5月10日であった。植え付け後は温度変化が大きく、萌芽期は「男爵薯」「トヨシロ」が平年に比べ1～3日遅く、「コナフブキ」は1日早かった。萌芽後は低温のため生育が停滞し、茎長は平年を下回り、茎数は平年をやや下回っている。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
7月20日	やや良	6月下旬から7月中旬まで日照が多く、7月上旬以降気温が高く経過したため、生育は回復した。開花始は平年より1～6日遅く、茎数は平年を下回っているが、茎長はほぼ平年並で、上いも重は平年を10～40%上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
8月20日	やや良	7月下旬は気温、降水量とも平年並で日照時間は平年を上回り、生育は順調であったが、8月上・中旬は気温が低く日照時間が少なかったため、生育は停滞し、茎長は平年を下回った。一方、上いも重およびでん粉価は全ての品種で平年を上回り、「男爵薯」および「トヨシロ」の上いも重は平年比で約10%高かった。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
9月20日	良	枯凋期は「男爵薯」で平年より9日遅く、「トヨシロ」は1日遅かった。「男爵薯」の上いも数は平年より多く、上いも重は平年を18%上回り、でん粉価も平年をやや上回った。「トヨシロ」は上いも数、上いも一個重とも平年をやや上回り、上いも重は平年を7%上回った。でん粉価は平年より1.4ポイント高かった。 以上のことから、現在の作況は良である。
10月20日	良	「コナフブキ」の枯凋期は平年に比べ1日遅く、一個重は平年を下回ったが、上いも数は平年を上回り、上いも重は平年を2%上回った。また、でん粉価も平年を0.8ポイント上回り、でん粉重は平年を7%上回った。 以上のことから、「男爵薯」、「トヨシロ」を含め、本年の作況は良である。
11月20日	良	植付期は平年より1日遅い5月10日であった。植え付け後は温度変化が大きく、萌芽期は「男爵薯」「トヨシロ」が平年に比べ1～3日遅く、「コナフブキ」は1日早かった。萌芽後は低温のため生育が停滞したが、6月下旬から7月中旬まで日照が多く、7月上旬以降気温が高く経過したため、生育は回復した。開花始は平年より1～6日遅く、茎数は平年を下回った。8月上・中旬は気温が低く日照時間が少なかったため、生育は停滞し、茎長は平年を下回った。枯凋期は「男爵薯」で平年より9日遅く、「トヨシロ」「コナフブキ」は1日遅かった。上いも数は3品種とも平年を上回ったが、上いも一個重は「男爵薯」「コナフブキ」で平年を下回った。上いも重は3品種とも平年を上回り、特に「男爵薯」は平年比118%であった。でん粉価も3品種で平年を上回り、「トヨシロ」は平年より1.4ポイント高かった。「コナフブキ」のでん粉重は平年を7%上回った。 以上のことから、本年の作況は良である。

生育データ

品種名	項目/年次	男爵薯			トヨシロ			コナフブキ		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
	植付期(月日)	5.10	5.9	1	5.10	5.9	1	5.10	5.9	1
	萌芽期(月日)	6.1	5.29	3	5.31	5.31	1	5.28	5.30	△2
	開花始(月日)	7.3	6.27	6	7.3	6.28	5	6.28	6.27	1
	枯凋期(月日)	9.7	8.29	9	9.7	9.6	1	9.23	9.22	1
茎長 (cm)	6月20日	12.5	25.9	△13.4	11.6	22.0	△10.4	24.2	30.8	△6.6
	7月20日	50.1	51.8	△1.7	64.5	63.3	1.2	74.7	77.8	△3.1
	8月20日	51.2	52.9	△1.7	65.0	66.1	△1.1	77.2	84.0	△6.8
茎数 (本/株)	6月20日	3.2	3.9	△0.7	3.0	3.1	△0.1	3.5	3.7	△0.2
	7月20日	3.6	4.2	△0.6	2.9	3.1	△0.2	4.0	4.3	△0.3
7月20日	上いも重(kg/10a)	2,571	2,299	272	3,001	2,250	751	2,649	1,840	809
8月20日	上いも重(kg/10a)	4,470	4,011	459	4,610	4,216	394	3,886	3,779	107
	同上平年比(%)	111	100	11	109	100	9	103	100	3
	でん粉価(%)	16.2	15.3	0.9	17.9	16.3	1.6	21.9	21.1	0.8
収穫期	上いも数(個/株)	13.4	11.0	2.4	10.3	9.8	0.5	12.1	11.3	0.8
	上いも一個重(g)	80	85	△5	100	96	4	83	89	△6
	上いも重(kg/10a)	4,749	4,039	710	4,567	4,282	285	4,450	4,349	101
	中以上いも重(kg/10a)	3,934	3,478	456	4,167	3,750	417	-	-	-
	でん粉価(%)	15.5	15.0	0.5	17.1	15.7	1.4	22.1	21.3	0.8
	でん粉重(kg/10a)	686	574	112	733	632	101	939	877	62
平年比 (%)	上いも重	118	100	18	107	100	7	102	100	2
	でん粉重	120	100	20	116	100	16	107	100	7

備考) 1)平年値は、前7か年中、22年(凶作年)及び平成24年(豊作年)を除く5か年平均である。

2)△は平年より早、少、短、軽、低を表す。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅(cm)	株間(cm)	株数 (株/10a)	植付日 (月日)
54	3	えん麦	75	30	4,444	5.10
施肥量(kg/10a)						
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他	
9.6	24	16.8	6	なし	なし	

平成29年度十勝農試定期作況報告 てんさい

月	作況	事由
5月20日	平年並	移植期は平年より1日遅い4月27日であった。移植前に降雨があり、活着は順調であった。枯死個体は無く、補植は実施しなかった。草丈は平年並で、葉数は平年よりやや少なかった。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
6月20日	平年並	5月下旬は高温、6月上旬は低温・多雨、6月中旬は多照に経過し、土壌水分は十分であった。このため生育は順調に経過し、草丈は平年より3.3cm長く、葉数は0.5枚少なかった。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	良	6月下旬から7月中旬まで多照に経過した。6月下旬は多雨となり、以降も適度な降雨があったため土壌水分は十分であった。このため生育は旺盛となり、草丈は平年より2.6cm短かったが、葉数は7.3枚多く、根重は平年比142%であった。 以上のことから、現在の作況は良である。
8月20日	良	7月下旬は多照に経過し、生育は旺盛となった。8月上中旬は低温・寡照・少雨となり草丈は平年より1.9cm短かったが、葉数は11.3枚多く、根重は平年比122%であった。 以上のことから、現在の作況は良である。
9月20日	良	8月下旬以降生育は順調に進み、草丈は平年より1.9cm長く、葉数は4.1枚多く、根重は平年比128%であった。 以上のことから、現在の作況は良である。
10月20日	良	収穫は平年より3日早い10月17日に行った。草丈、葉数は概ね平年並で、根重は平年比115%、根中糖分は同比107%、糖量は同比123%で、多収となった。 以上のことから、現在の作況は良である。
11月20日	良	移植期は平年より1日遅い4月27日であった。移植前に降雨があり、活着は順調であった。生育期間の気象について、7月は高温・多照、8月上・中旬は低温・寡照となったが、これ以外は気温、日照時間ともに概ね平年並に経過した。草丈は概ね平年並に、葉数は7月20日以降平年より多く推移し、地上部の生育は旺盛となった。根重は7月20日以降平年より重く推移した。収穫時の根中糖分は平年比107%、茎葉重は同比124%、根重は同比115%、糖量は同比123%で多収となった。 以上のことから、本年の作況は良である。

生育データ

品種名		リッカ		
項目/年次	本年	平年	比較	
播種期(月日)	3.16	3.17	0	
発芽期(月日)	3.24	3.24	0	
移植期(月日)	4.27	4.26	1	
収穫期(月日)	10.17	10.20	△ 3	
草丈 (cm)	5月20日	6.2	6.2	0.0
	6月20日	42.5	39.2	3.3
	7月20日	64.6	67.2	△ 2.6
	8月20日	72.6	74.5	△ 1.9
	9月20日	76.3	74.4	1.9
	10月20日	72.6	73.1	△ 0.5
生葉数 (枚)	5月20日	4.6	5.0	△ 0.4
	6月20日	13.3	13.8	△ 0.5
	7月20日	27.5	20.2	7.3
	8月20日	35.0	23.7	11.3
	9月20日	32.6	28.5	4.1
	10月20日	30.2	29.1	1.1
根重 (kg/10a)	7月20日	3,491	2,459	1032
	8月20日	6,503	5,322	1181
	9月20日	8,945	6,977	1968
	10月20日	8,622	7,483	1139
茎葉重(kg/10a)	6,500	5,228	1272	
根重(kg/10a)	8,622	7,483	1139	
根中糖分(%)	16.57	15.49	1.08	
糖量(kg/10a)	1,428	1,159	269	
T/R 比	0.75	0.70	0.05	
平年比(%)	茎葉重	124	100	24
	根重	115	100	15
	根中糖分	107	100	7
	糖量	123	100	23

備考) 1)平年値は、前7か年中、平成27年(豊作年)及び22年(凶作年)を除く5年平均である。
2)△は平年より早、少、短、軽、低を表す。

耕種概要

一 区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅	株間	株数	
			(cm)	(cm)	(株/10a)	
57.6	3	緑肥 トウモロコシ	60	23.8	7,003	
施肥量(kg/10a)						
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	B ₂ O ₅	堆肥	その他
15	21.3	13.8	5.0	0.38	3000	なし